

## 令和5年度事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

昨年5月に新型コロナウイルス感染症は5類感染症に移行され、社会経済活動がコロナ禍前の状況に回復する中、一般社団法人自転車協会は、自転車活用推進法並びに同計画に則り、「製品の安全性の確保」と「自転車の需要拡大」という2つの大きな方針に加え、引き続き自転車の安全啓発に係る諸活動に注力した。

製品の安全性の確保については、国の「第2次自転車活用推進計画」にBAAマークの普及推進が明記され、BAAマークを含む自転車の安全基準に係るマークの普及率の目標が設定されていること等を踏まえ、「BAAマーク制度」の更なる拡大に係る施策に取り組んだ。

加えて、同計画の中で自転車の安全な利用促進に資する活動として推奨されている「BAAアドバイザー」「SBAA PLUS 認定者」「自転車通学指導セミナー」について、引き続き強化するとともに、自転車の安全啓発についてはBAAマーク広報と併せて利用者向けの広報を展開した。

自転車の需要拡大については、国内消費者物価の上昇や為替変動等、依然として業界を取り巻く状況が厳しい中で、中長期的な自転車の有効利用の更なる促進に向けて、新規施策として、幅広い年代層の集客が期待できる都市型 BtoC イベントを開催する等、引き続きより有効な各種施策を積極的に進めた。

一方で、東日本大震災の復興支援イベントとして始まった「Cycle Aid Japan」については、引き続き日本におけるサイクリング文化の醸成を目的に、福島県郡山市並びに猪苗代町、千葉県で開催するとともに、自転車活用の推進に取り組む自治体との連携に係る施策に取り組んだ。

また、自転車の業界団体として、SDGsに係る取り組みとして環境負荷物質の削減等を引き続き積極的に実施するとともに、自転車が環境にやさしい乗り物であること、これからの社会にあった移動手段であること等を事業活動を通して情報発信を行った。

### [1] 事業の概況

#### 1. 安全対策事業

##### (1) BAA（自転車協会認証）マーク制度への対応

- ①国がBAAマークを社会的ニーズとして推奨していること等を踏まえ、BAAマーク貼付自転車の更なる認知率の向上と普及拡大を図るべくWEB広報の展開とBAAアドバイザーの拡大を図った。また、安全啓発活動として、WEB広報に加え、自転車通学指導セミナーや幼児2人同乗自転車等に関する安全啓発セミナーを全国で展開した。

②BAA マーク貼付自転車を対象とした商品検査については、本年度の検査結果を踏まえ、商品検査専門委員会にて次年度の検査方針と新たな対策（罰則等）の検討を行い、「BAA(自転車協会認証)マーク制度における実施要領」並びに「BAA商品検査におけるリスク計量化運営基準」を改定した。

③令和4年4月にプラスチック資源循環促進法が施行されたことや消費者の関心が環境負荷物質削減からプラスチック削減に移行している状況を鑑み、環境負荷物質使用状況調査・対策専門委員会および作業部会において昨年度から継続してプラスチック削減に関する各種検討を行った。

また、自転車業界におけるプラスチック削減・資源循環に関する取組の啓発として、当会ホームページへのプラスチック削減及びリチウム電池回収等の情報掲出について検討した。

加えて、プラスチック資源循環促進法の理解促進として、法律の背景や目的等を解説したQ&A集を作成するとともに、次年度以降、プラスチック使用製品を設計するにあたっての自転車業界としての考え方を示すガイドラインを策定するにあたり素案を作成した。

## (2) スポーツ BAA マーク制度への対応

①第10回SBAA PLUS 新規資格取得講習（e-ラーニング講座）

令和5年4月から6月に実施し新たに76名を認定した。

②第14回SBAA PLUS ブラッシュアップ講習（e-ラーニング講座）

令和5年9月から11月に開催し330名が履修した。

③SBAA PLUS 認定者専用公式サイトにおいて、SBAA EXPRESS の令和3年1月以降のアーカイブの常時閲覧と認定者情報の登録促進を実施した。

## (3) 自転車安全基準

JIS D 9111 改正に伴う各種自転車安全基準改正案の作成について、「一般用及び幼児用自転車安全基準」「幼児2人同乗用自転車安全基準」の改正案を作成した。加えて「電動アシスト自転車安全基準」改正案を作成し、電動アシスト自転車専門委員会内で了承を得た。また、これらの改正日は両委員会にて令和6年4月1日（月）とすることとなり、関連する取扱説明書ガイドラインや各種様式等についての改訂作業に着手した。

## 2. 広報活動

### (1) BAAマーク関連広報

#### ①広報業務

・令和5年の道路交通法改正により、自転車のルール・マナーが社会的に問われている状況を鑑み、BAA マーク広報とともに自転車の安全利用を促進するための広報活動を展開した。

・主な広報施策として、昨年度に続き「ぽぷりか」氏を起用し、第4作目のストーリーとなる新規アニメーション動画を配信し、併せてイラストを使用した店頭用販売促進（安全啓発）ツール（のぼり、ポスター、リーフレット）を制作し、自転車販売店等に配付した。

## ②BAAアドバイザーについて

- ・第5回BAAアドバイザー検定を令和5年12月～令和6年3月に行い、新たに768名を認定した。
- ・認定者へのフォローアップ施策として「ヘルメット着用の必要性」、お客様対応（クレームへの対応）、「自転車を取りまくトピックス・話題」等をテーマとしたスキルアップ講座（Web動画）を制作し、専用Webサイトに公開した。

## ③自転車通学指導セミナー等

- ・全国の教育委員会とタイアップして、おもに中学・高校の教職者を対象にしたセミナーを群馬県、沖縄県、香川県、鹿児島県、千葉県、秋田県、静岡県、佐賀県、茨城県、山口県、徳島県、宮崎県の計12か所で開催した。併せて令和6年度開催に向け、さらに各県へのアプローチを積極的に行った。
- ・過去にセミナー開催実績のある県の個別学校からの要望を受け、兵庫県、福井県、千葉県、山梨県、山形県、鳥取県、愛知県で計4,700人の生徒に向けて自転車安全教室を開催した。
- ・幼児2人同乗自転車等に関する安全啓発セミナーを、東京都港区、大分県大分市で開催するとともに、引き続き同様のセミナーの全国展開を図るべく自治体向けに推奨等を行った。

## (2) スポーツBAA関連広報

スポーツ用自転車の新規ユーザーの獲得を主な目的とするSBAAスペシャルサイト「ENJOY SPORTS BICYCLE」は、スポーツ用自転車への興味や関心を高めるべくスポーツ用自転車ビギナー・ライト層向けのコンテンツの拡充を図った。また、東京近郊のビギナー・ライト層向けコースの紹介を拡充した「厳選サイクリングコース」や「自転車のメンテナンス特集」「初心者のためのスポーツ用自転車基礎講座」シリーズ等を公開した。

## (3) 協会広報

### ①TBSラジオ「ミラクル・サイクル・ライフ」

スポンサー提供を通して、自転車利用促進および安全啓発を図っているラジオ番組「ミラクル・サイクル・ライフ」において、BAAマーク、SBAA PLUS、CYCLE AID JAPAN、SBAAオフロードバイクサミット、自治体との連携等、当会事業の情報発信を積極的に行った。

### ②自転車の歩道走行に関するルール・マナー等の安全啓発に係る広報活動

- ・BAAマーク広報と併せて、自転車のルール・マナーを守る主人公の姿を描いた、第4作目のストーリーとなる「ぼぷりか」氏の新規アニメーション動画および安全啓発を目的とした全8種のビジュアルを制作した。
- ・改正道路交通法の施行（昨年7月1日）にあわせて、安全啓発ビジュアルをベースに制作した動画素材等を活用し、年間を通して効果的なデジタルメディアへの広告配信を実施した。

### ③自協会ニュースとSBAA EXPRESSの発行

月刊で自協会ニュースを発行し、会員及び関係先に配付した。

併せて月刊でSBAA EXPRESSを発行し、SBAA PLUS 認定者(含特別賛助会員)等へ配付した。

### 3. 自治体との連携

- ・鳥取県大山町からの依頼を受け、令和5年10月8日(日)に「鳥取県大山町ねんりんピックリハーサル大会」において、当会会員の俵あさひにご協力いただきメンテナンスサービスを提供した。併せて、当会によるブース出展を行い、BAAマーク制度やスポーツ用自転車の普及促進に関する展示、リーフレットの配布を行った。
- ・千葉県市川市からの依頼を受け、令和5年11月11日(土)に小学生向けの「自転車交通マナーイベント」にて、オフロードバイク普及活動の一環として、元プロライダーによる自転車(MTB)乗り方教室とデモンストレーションを実施した。また、当会のブース出展も行いBAAマークや幼児2人同乗用自転車の安全な使用等に関する資料配布を行った。
- ・東京都大田区からの依頼を受け、令和6年2月24日(土)25(日)に「OTA CYCLE FESTA 2024」にブース出展を行い、BAAマーク及びBAAマーク貼付自転車の特徴、幼児2人同乗用自転車の選び方等に関するリーフレットの配布を行った。(25日(日)は荒天のため中止)

### 4. 自転車活用推進法への対応

- ・令和5年10月7日に大分県佐伯市で開催された「自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会」主催の「第5回全国シクロサミット」にブース出展し、BAAマーク及びBAAマーク貼付自転車の特徴等について紹介した。
- ・令和5年11月3日、4日に宮城県仙台市で開催された「第10回自転車利用環境向上会議」にブースを出展し、当会の活動並びに自治体との連携事業を紹介した。

### 5. CYCLE AID JAPAN 2023(東日本復興支援サイクリング)

- ・郡山大会は、令和5年9月23日(土)に磐梯熱海をスタート・ゴール地点とした猪苗代湖畔を走行する100km、85kmコースとサイクルバスを使用した50kmコースの3コースで開催した。また、猪苗代大会は、翌日の9月24日(日)にリステルスキーファンタジアをメイン会場とし、マウンテンバイクの各種競技やエントリー層向けスクール、猪苗代湖1周ツーリング等を行った。
- ・千葉大会については、令和5年10月7日(土)に木更津市をスタート・ゴール地点としたロングコースとショートコースの2コースで開催した。

### 6. 自転車協会主催のイベント

#### (1) 地域交流会

官民間問わず様々な地域や拠点で実践されている自転車利用に関する取り組みの好事例を担当者間で共有し、より魅力的な自転車を活用した社会の構築に繋げていくことを目的に、当会主催の「自転車のあるまちづくり地域交流会」を、令和5年11月21日（火）に開催した。今回は、「自転車の安全教育」をメインテーマとし、176名（リアル37名、オンライン139名）が参加した。リアル会場においては参加者同士の交流が行われた。

## (2) 都市型 BtoC イベント

自転車の魅力・楽しさを一般消費者へ訴求する機会の創出を目的に、昨年5月に当会が特別協賛した2つの都市型 BtoC イベント「ENJOY BAA BICYCLE」（東京・豊洲：5月6日、7日中止）並びに「YOKOHAMA CYCLE STYLE 2023」（横浜市・赤レンガ倉庫：5月13日・14日）に会員各社にご出展いただいた。

令和6年度についても同様のイベントを、令和6年10月5日（土）・6日（日）に東京豊洲（ファミリー層対象）、有明（スポーツ用自転車他対象）の2会場での開催に向けてワーキンググループにおいてコンテンツ等の具体的な検討を行った。

## (3) BAA 皇居外苑自転車教室

コロナ禍で開催できなかった当会主催の子供向け自転車教室を、令和5年9月からスタートし、その後、10月、11月、令和6年1月、2月、3月の6回開催し、計242名の参加があった。

## 7. 電動アシスト自転車に係る型式認定の簡素化について

公益財団法人日本交通管理技術協会（以下管技協）に対し、電動アシスト自転車に係る型式認定の簡素化に関しての提案を継続的に行っていたが、昨年12月に当会の提案を警察庁へ直接説明することに対して管技協の了承を得て、警察庁への提案を開始した。

## 8. 自転車関連団体事業への協力

自転車関連団体が実施する事業に協賛し、自転車の安全・安心な利用と普及に努めた。

## 9. 自転車工業の基礎調査事業

令和4年度の自転車工業の基礎調査事業における諸統計資料を収集整備し、会員あてに輸出入の動向及び生産動態調査表を作成し頒布した。

調査結果については、令和6年3月に自転車工業の基礎調査専門委員会にて報告し、次年度調査方針と併せて検討を行った。

## 10. 国際化への対応事業

コロナ禍により、令和2年以降対面での開催が実施されていなかった中国自転車協会との会合を令和5年11月に広州で行った。

また、令和5年6月の世界自転車工業連盟（WBIA）の総会に参加し、加えて令和

6年3月の台北ショーに合わせてWBIAと台湾自転車協会等が主催するイベントが開催され当会も参加した。

[2] 自転車関連団体事業の協賛概要

全日本実業団自転車競技連盟が開催した以下の競技大会に協賛した。

- ・第54回 JBCF 東日本ロードクラシック 長野大会
- ・第57回 JBCF 西日本ロードクラシック 大阪大会 他

[3] 会議の要録

1. 総会

第87回定時総会 令和5年5月26日 於 自転車協会

【審議事項】

- (1) 令和4年度決算報告書承認の件
- 以上承認

臨時総会 令和6年3月29日 於 自転車協会

【審議事項】

- (1) 令和6年度事業計画並びに予算の件
  - (2) 理事の選任について
- 以上承認

2. 理事会

第227回理事会 令和5年5月26日 於 自転車協会

【審議事項】

- (1) 令和4年度決算報告書承認の件
  - (2) 令和4年度事業報告書承認の件
  - (3) 顧問選任の件
  - (4) BAA マーク広報に関する件
  - (5) BAA マーク広報に関する件
  - (6) スポーツ BAA マーク広報に関する件
  - (7) 皇居外苑自転車乗り方教室について
  - (8) 自転車協会主催のセミナーについて
  - (9) オフロードバイク市場活性化について
  - (10) CYCLE AID JAPAN 2023 について
- 以上承認

第228回理事会 令和5年9月29日 於 自転車協会

【審議事項】

- (1) 令和5年度第1四半期 事業報告の件
- (2) 令和5年度第1四半期 会計報告の件
- (3) 令和5年度正会員等会費の減免について
- (4) 新規会員入会の件
- (5) 令和5年度 BAA マーク広報並びに安全啓発広報について
- (6) HS コードについて

- (7)顧問について
- (8)規定の一部改正並びに今後の規定類の改正について
- (9)物流の2024年問題について

以上承認

第229回理事会 令和6年3月29日

【審議事項】

- (1)令和6年度事業計画並びに予算の件
- (2)理事の選任について
- (3)正会員新規入会について
- (4)商品検査について

以上承認

3. 常任理事会

第191回常任理事会 令和5年5月26日 於 自転車協会  
令和4年度決算報告書承認の件 他

第192回常任理事会 令和5年7月21日 於 自転車協会  
令和5年度第1四半期事業並びに会計報告 他

第193回常任理事会 令和5年9月29日 於 自転車協会  
令和5年度BAAマーク広報並びに安全啓発広報について 他

第194回常任理事会 令和5年12月8日 於 自転車協会  
令和5年度第2四半期事業並びに会計報告について 他

第195回常任理事会 令和6年2月22日  
令和5年度第3四半期事業並びに会計報告について 他

第196回常任理事会 令和6年3月29日  
理事・監事・役付理事の候補者について 他

4. 監事会

令和5年5月18日 於 自転車協会  
令和4年度事業報告並びに会計報告

令和5年9月8日 於 自転車協会  
令和5年度第1四半期事業報告並びに会計報告

令和5年11月10日 於 自転車協会  
令和5年度第2四半期事業報告並びに会計報告

5. 総務委員会

- 第25回総務委員会 令和6年2月16日 於 自転車協会
- (1)令和6年度事業計画について
  - (2)令和6年度予算について
  - (3)令和6年度会費算定方式の改定について

6. 専門委員会等

- (1)自転車安全基準専門委員会 於 自転車協会

- 第1回自転車安全基準専門委員会 令和5年7月31日
- (2) 環境負荷物質使用状況調査・対策専門委員会  
 第1回環境負荷物質使用状況調査・対策専門委員会 令和5年7月25日 WEB会議  
 第2回 // 令和6年2月20日 於自転車協会
- (3) BAA 広報専門委員会 WEB 会議  
 第1回 BAA 広報専門委員会 令和5年6月30日  
 第2回 // 令和5年9月14日
- (4) 自転車工業基礎調査専門委員会 於自転車協会  
 第1回自転車工業基礎調査専門委員会 令和6年3月6日
- (5) オフロードバイク市場活性化専門委員会 於自転車協会  
 第1回オフロードバイク市場活性化専門委員会 令和5年7月6日  
 第2回 // 令和5年11月14日  
 第3回 // 令和6年3月19日
- (6) 商品検査専門委員会 WEB 会議  
 第1回商品検査専門委員会 令和5年11月15日  
 第2回 // 令和6年3月15日

[4] 会員異動状況（令和6年3月31日現在）

正会員 99社  
 令和5年3月31日 100社  
 令和6年3月31日 99社  
 入会：山田電器工業株式会社、株式会社クロモ、株式会社クロップス  
 退会：株式会社ロジパルエクスプレス、武田自転車株式会社、株式会社 Cyma、  
 日本反射器工業株式会社  
 一般賛助会員 4社  
 特別賛助会員 200社

[5] その他

令和4年度事業報告書、決算報告書及び公益目的支出計画実施報告書を令和5年6月に内閣府に提出した。

以上